

新年明けましておめでとうございます



穏やかなお正月をお迎えになられたことと思います。しかし、これから寒気一段と厳しさを増す時季を迎えます。お身体、くれぐれもご自愛なさってお過ごしください。

とりわけ、中学3年生は自己の進路実現に向けて第一歩を踏み出す重要な時期を迎えます。なお一層の奮闘を心から応援します。そのためには万全な体調を維持することが必要です。健康管理にはくれぐれも留意して自身の夢実現に邁進してください。



私事で恐縮ですが、昨年末に70歳になりました。まさか、この年齢まで仕事をしているとは夢にも思っていませんでした。37年間の教職生活を終え、退職後の10年間も仕事をいただいていることに感謝です。退職後、宇城市教委で学校教育に6年間、そして現在、宇土市教委で社会教育に携わって4年目を終えようとしています。同じ「教育」ですがその内容には随分と違いがあり、それぞれで貴重な経験をさせていただいています。

仕事があるおかげで日々、規則正しい生活リズムを堅持することができます。更に自身の仕事が他者のお役に立てているのであればこの上ない喜びです。まさしく「誰かのために！」です。

「働く＝**端楽**（周囲を楽しくする、楽にする）」と心得て、今年も気負わず普段通りに日々の責めを負っていきたいと思います。

還暦を迎えた60歳代は、「これからの10年間でどう生きるか」考える余裕がありましたが、今回古希を迎えた70歳代はそんな悠長なことを言っている余裕はなく「とりあえずこの1年間でどう乗り切るか」に尽きます。とにかく一日一日を精一杯生き抜くことに専念するしかありません。確実に黄泉の世界への階段を一步步登り始めているのは致し方ないことです。

今年も様々な学校の活動をこの便りを通して紹介していきたいと思いますのでお付き合いのほどよろしく願います。
(※掲載した門松の写真は鶴城中学校正門に飾ってあった門松です)

宇土幼稚園児と老人クラブ連合会との交流会（宇土幼稚園）

12月19日（金）の9時半から宇土幼稚園で園児と老人クラブ連合会の皆さんとの交流会があると聞いて取材に出かけました。元気な子供たちですが、それ以上にパワフルな16名の皆さんでした。取材に出かけたつもりでしたが、いつの間にか「カルタ」と書かれた名札を胸に張り付けられて会員の一人として交流会に参加する羽目になってしまいました。

最初に園児と一緒にゲームをして心身をほぐし、その後に昔遊びをテーマに、お手玉、綾取り、独楽回し、紙飛行機、カルタ取りで一緒に遊びました。我が孫のように園児を見つめる目に深い愛情を感じました。園児も自身の爺、婆のような気持ちで接している姿に微笑ましさを感じました。わずか1時間の交流でしたが温かい気持ちで帰庁しました。



老人福祉センターへ歌声を届けよう♪（鶴城中学校音楽部）



12月16日（火）に今年2回目の老人福祉センターでのミニコンサートを鶴城中学校音楽部の生徒にお願いしました。今回は季節柄、クリスマスバージョンで3曲披露してくれました。頭にはサンタの帽子を被り雰囲気を出してくれました。

歌声を披露した後は前回と同様に視聴者への折り紙を使った手作りのクリスマスプレゼントをステージを降りて直接、手渡ししていました。また、サンタの帽子を視聴者へ被せ記念撮影をするところもありました。最後には澤田センター所長から生徒へお礼のプレゼントが手渡され、互いのウィンウィンの関係が益々強まりました。



地域学校協働活動は、学校と地域が連携・協働して双方向で取り組む活動です。